

## 協会のあゆみ

※選抜チームの活動記録の詳細は、「選抜・派遣チームの活躍」でご覧いただけます。

生駒市ソフトボール協会

		内 容	備 考
1980年	昭和55年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3/1、「生駒市ソフトボール協会」設立</li> <li>・会長に森田正二氏が就任(～1992年)</li> <li>・協会主催の大会を決定               <ul style="list-style-type: none"> <li>○4月「生駒市長杯」(後に「生駒市体育協会長杯」に移行)</li> <li>○6月「生駒市体育球会長杯」(後に「生駒市ソフトボール協会長杯」に移行)</li> <li>○10月「読売新聞社杯争奪大会」(～1998年、1999年～2003年「なごみ杯」2004年～「美幸杯」に移行)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男子12・女子2チーム</li> </ul>
1990年	平成2年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立10周年記念大会を開催 (場所…北大和球場・グラウンド)</li> <li>・審判委員会を設立し、審判部の組織化を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男子36・女子2チームとなる。</li> </ul>
1992年	平成4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長に倉橋義昭氏が就任(～2012年)</li> </ul>	
1993年	平成5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副審制度を設けた。</li> <li>・協会機関紙「ぷろぐれす」創刊号発刊(～1999年、20号まで発行)</li> <li>・「生駒市ソフトボール協会長杯」を新設</li> <li>・協会主催の大会に女性チームが初めて参加した。</li> <li>・第4回奈良県壮年大会で優勝、協会初、近畿大会に出場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男子41・女子3チームとなる。</li> </ul>
1994年	平成6年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各チーム代表者・審判員を対象に「審判反省会・講習会」をスタートした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第8回「生駒市ふるさとふれあい祭り」に初出店 (かき氷店・たこやき店)</li> </ul>
1995年	平成7年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第8回全国スポレク祭に「生駒選抜(女子)」が出場、2位に輝く ※生駒女子SBC、鹿ノ台ハインズ、生駒南女子SBCのメンバーによる選抜チーム)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10/1～3、第8回全国スポレク祭が生駒市で開催 (場所…北大和球場・グラウンド、総合公園グラウンド、生駒市井出山グラウンド、生駒山麓公園多目的広場)</li> <li>・前年に引き続き「生駒市ふるさとふれあい祭り」に出店(かき氷店・冷やし素麺)</li> </ul>
1996年	平成8年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県に先駆け、一塁のダブルベースを採用</li> <li>・「生駒市体育協会長杯・読売新聞社杯争奪大会」にA・Bの2ブロック制を採用した。</li> </ul>	
1997年	平成9年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生駒市ソフトボール協会長杯」にA・Bの2ブロック制を採用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第52回「国民体育大会近畿ブロック予選」が生駒市で開催された。(8月)</li> </ul>
1999年	平成11年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第8回全日本実年ソフトボール大会(開催地:和歌山県)に出場</li> </ul>	
2000年	平成12年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月、創立20周年記念事業開催 ○式典 ; 生駒市南コミュニティセンター「せせらぎ」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男子38・女子2チームとなる。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>○記念大会 ; 北大和球場・グランド</li> <li>○創立20周年記念誌を発刊</li> <li>・「生駒市長杯」にシード制を採用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公認審判員 … 117人</li> <li style="padding-left: 20px;">第一種 13人、第二種 6人、第三種 98人</li> </ul>
2004年	平成16年	・「なごみ杯」を廃止、「美幸杯」を新設	
2007年	平成19年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生駒市体育協会長杯・生駒市ソフトボール協会長杯・美幸杯」にA・B・Cの3ブロック制を採用した。</li> <li>・第22回「全日本壮年ソフトボール大会」(開催地:石川県)に出場</li> <li style="padding-left: 20px;">ベスト8に進出し、準々決勝で優勝した「住友金属鹿島壮年」に惜敗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月、「国体近畿ブロック大会」ソフトボール競技が生駒市で開催された。</li> <li>・7～8月、「2009年 まほろば総体」ソフトボール競技が生駒市で開催された。</li> </ul>
2009年	平成21年		
2010年	平成22年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立30周年記念行事開催</li> <li style="padding-left: 20px;">○式典 ; 10/30(土)、生駒市南コミュニティセンター「せせらぎ」</li> <li style="padding-left: 20px;">○記念大会 ; 7/19(月・祝日)、北大和球場・グランド</li> <li style="padding-left: 20px;">○創立30周年記念誌を発刊</li> <li>・日本スポーツマスターズ2010 ソフトボール競技(開催地:三重県)に出場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公認審判員 … 122人</li> <li style="padding-left: 20px;">第一種 18人、第二種 7人、第三種 97人</li> </ul>
2011年	平成23年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当協会主管大会の編成替えを行った。</li> <li style="padding-left: 20px;">・「生駒市長杯」を廃止し、「生駒市体育協会長杯」に移行</li> <li style="padding-left: 20px;">・「生駒市体育協会長杯」を「生駒市ソフトボール協会長杯」に移行</li> <li style="padding-left: 20px;">・「エイトスポーツ杯」を新設、「生駒市ソフトボール協会長杯」を移行</li> <li style="padding-left: 20px;">・「美幸杯」は変更なし</li> <li>・3月、ホームページを開設(加盟チーム・役員への諸連絡にメール配信も併用開始)</li> </ul>	
2012年	平成24年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長に加藤仁五氏が就任</li> <li>・協会の規約・運営規則を全面改訂・施行、組織体制の見直しを図った。</li> <li>・専門委員会制度(総務・審判・企画運営・選抜チーム運営の各委員会)を発足</li> <li>・当協会主管大会の当日運営の役割分担を明確にした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男子41・女子2チームとなる。</li> </ul>
2013年	平成25年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当協会主管大会のすべてをA・B・Cの3ブロック制とした。</li> <li style="padding-left: 20px;">(生駒市体育協会長杯、生駒市ソフトボール協会長杯、エイトスポーツ杯、美幸杯)</li> <li style="padding-left: 20px;">※これにより「生駒市体育協会長杯」のシード制を廃止した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これにより翌年のブロック編成に際しては、当協会主管の大会全ての成績で行うことになった。</li> </ul>
2014年	平成26年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1/17「生駒シニア選抜クラブ」を設立し、県協会に登録した。</li> <li>・3/5、ホームページを全面的にリニューアルし、公開した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県協会登録数…生駒を含め14チーム</li> </ul>

<p>2015年 2016年</p>	<p>平成27年 平成28年</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6・10月、こどもソフトボール大会を行った。</li> <li>・生駒市で開催する県大会等の総務委員は、加盟チームから派遣する制度を発足</li> <li>・大会参加申込書から生年月日、「丁目・番地」等下位住所の記入を廃止した。</li> <li>・ハイシニア選抜チームをスタートした。</li> <li>・2/14規約に役員の定年(75歳)を設けた。</li> <li>・男子B・Cブロックを統合し、A・Bの2ブロック制に再編した。</li> </ul>	<p>年齢を4/1時点に統一した。</p>
------------------------	------------------------	--	-----------------------



